



JST共創の場形成支援プログラム (COI-NEXT)
共創分野 (育成型) 令和5年度採択拠点



災害など危機的状況から住民を守る レジリエントな広域連携医療拠点

(代表機関： 順天堂大学)

キックオフシンポジウム

2024年
2月2日(金)

14:00 – 17:00

第1部：シンポジウム

順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス
7号館13階有山登メモリアルホール

&

Zoomウェビナー

ハイブリッド開催

17:00 – 18:00

第2部：情報交換会

7号館2階カフェテラス

◆ 参加登録
(締切1/31)

お申込みは
こちらから →



参加費
無料

第1部：シンポジウム

(司会：猪俣武範 副PL、順天堂大学 大学院医学研究科 准教授)

14:00 開会の挨拶 (新井 一 順天堂大学・学長)

14:05 【拠点背景】大規模災害後に取り組むべき健康課題の全体像について

ー 福島原発事故後の経験から ー

(坪倉正治 研究開発責任者、福島医科大学 医学部 主任教授)

14:25 【拠点背景】能登半島地震被災者の声

(大塚稔久 研究開発責任者、山梨大学 医学域 教授)

14:35 拠点ビジョン概要 (隈丸加奈子 PL、順天堂大学 大学院医学研究科 准教授)

14:50 災害時医薬品安定供給の現状と課題について

(若菜純 株式会社メディセオ 常務取締役 ロジスティクス本部 本部長)

15:10 情報セキュリティにおける情報通信技術 (ICT) のレジリエンス

ー デジタルガバメントのレジリエンスを事例として

(満塩尚史 順天堂大学 健康データサイエンス学部 准教授 (令和6年4月就任予定))

< コーヒーブレイク 10分 >

15:40 セルフレジリエントな健康社会を実現する技術の開発と製品化への取り組みについて

(柏木賢治 研究開発課題リーダー、山梨大学 大学院総合研究部 教授)

16:00 災害避難者に寄り添ったLoRaWANを用いたヘルスマonitoringシステムの社会実装

(齋藤貴之 実施責任者、群馬大学大学院保健学研究科 保険学研究科長)

16:20 共創の場拠点ロゴの紹介 ービジョンの可視化ー (松田七美 産学官連携マネジメント

リーダー 兼 外部リソース獲得ビジョナリーリーダー、順天堂大学 URA)

16:22~16:50 総合討論

16:50 総評 (南アルプス市担当者 参画自治体、菱山豊 大学間・官学間ビジョナリーリーダー / 順天堂大学革新的医療技術開発研究センター 客員教授)

ご挨拶 (吉田輝彦 JST 共創の場形成支援プログラム 第1領域 副プログラムオフィサー)

16:55 閉会の挨拶

(服部信孝 社会実装ビジョナリーリーダー、順天堂大学 大学院医学研究科長 / 医学部長)

第2部：情報交換会 (◆参加者で情報交換を行います。軽食と飲み物を提供予定です。)

17:00~18:00

お問い合わせ先： 順天堂大学COI-NEXT拠点事務局 (coi-next@juntendo.ac.jp)

会場案内

JST共創の場：災害など危機的状況から住民を守るレジリエントな
広域連携医療拠点（代表機関：順天堂大学）キックオフシンポジウム

日時：2024年2月2日（金）14:00～（開場 13:30）

会場：順天堂大学 本郷・お茶の水キャンパス

第1部 シンポジウム 14:00-17:00：7号館13階 有山登メモリアルホール

第2部 情報交換会 17:00-18:00：7号館2階 カフェテリア



7号館入口（外堀通り側）から入館（B1階）し、
右手エレベーターで、13階までお上がりください。

御茶ノ水駅（JR、東京メトロ丸ノ内線） 徒歩5分
水道橋駅（JR、都営地下鉄三田線） 徒歩7分

